

## 2014 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 金沢市立米泉小学校 ] 担当教諭名 [ 中野 和人 ] ( 4年1組 29名 )

交流相手国 [ 台湾 ]

海外学校名 [ Wen Ya Elementary School ] 担当教諭名 [ Ruth Hou ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	人のために何ができるかな	20
	英語	Where do you live? A friend from Canada.	3

### ■作品について教えてください。

題 (テーマ)	伝統と未来
絵に込めたメッセージ	古くから栄え、現在も金沢の伝統文化として大切にされているものを紹介する。伝統文化の町金沢を知ってもらおう。また、今年開業する北陸新幹線を描くことで、両国の未来が発展し、良好関係が続いていくことを願う。



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<p>台湾の同世代の友達と、テレビ会議や直接交流で話したり、いっしょに活動する体験を行ったりすることで、外国の伝統や文化について実感を伴った理解が出来た。</p> <p>壁画制作活動を取り入れることで、一人一人の個性や特技を認め合うことができた。さらに、進んで取り組もうとする姿も見ることができた。</p>	<p>壁画作成を通して学級としての交流はできたが、児童どうしの交流は十分できたとはいえなかった。フォーラムをもっと活用すれば交流の活発化が図れたと思う。台湾のことをじっくりと調べる時間があれば、児童は、より相手を意識して参加できたかもしれない。</p>

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<p>以前より、外国を身近に感じるようになった。さらに、意欲的に英語学習に取り組む姿も見られるようになった。</p>	<p>海外の小学生や先生方と、こんなにも簡単に交流することができることを初めて知った。TV 会議システムの方法や壁画作成での、交流学习の方法を知り、国際交流学习の可能性が広がった。</p>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	6月 7月	昨年度に引き続き、台湾のウエンヤ小学校との交流活動を行うことを伝え、学習の見通しを持つ。	楽しい学習活動を行いたいという期待と、昨年度に比べて、どんな学習活動になるのか、具体的な活動が見えないため、不安を持つ姿もあった。	特別活動 英語
テーマ学習	9月 10月	総合的な学習の時間に位置づけられた「金沢学びタイム」として、金沢の偉人や金沢の伝統文化を学ぶ。	交流相手に伝えたい内容を常に意識しながら、総合的な学習の時間に目的意識を持って熱心に取り組んだ。	総合
構図決定	11月	交流校の来校時の、金沢と台湾の文化や偉人を並行させて紹介されたことを元に、自分達の伝えたい構図案を出し、相手校と決定する。	一人ひとりがこだわりを持ち描きたい物を考えた。全員で話し合い、構図を決定した。	総合
壁画制作	11月 12月	決定した構図を下絵に表す。下絵に彩色を行って仕上げる。	授業時間で足りない活動の時間を、休み時間も使うなどして、非常に熱心に楽しんで描く姿が見られた。お互いの得意な事を生かし、役割を上手に分担していた。	総合
鑑賞・振り返り	3月	戻った絵をクラス内で鑑賞する。自分達の描いた絵に対して、同じ内容や交流相手国の文化や伝えたい物が何か考えを持つ。	交流相手が、描いてくれた内容や、完成した絵に対する満足感が持つことができた。アートマイルプロジェクトに参加して楽しかったことを話した。	特別活動

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	授業での活動において、交流相手に伝えたいからこそ、理解したいという姿が見られたため。
異文化の理解	B	4	交流相手から紹介された日本と台湾の文化のプレゼンを見て、関心を高め、もっと理解したいという思いを強く持ったため。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	4	グループで、ビデオレターを作成する活動では、相手のことを考え、工夫しようとする姿を見ることができたため。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	3	ビデオレターを作成したが、発信することがなかなかできなかったため。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	A	4	4月から担任がとくに力を入れている目標であり、アートマイルプロジェクトに関係なく、児童は仲良く助け合って活動した場面。
協働する力 (役割分担・協力)	A	5	彩色活動での色の作り方、描き方、うまく描けない児童への励ましなど、みんなで協力し創り上げたため。
学習を追究する意欲	B	4	4月から担任がとくに力を入れている目標であり、アートマイルプロジェクトに関係なく、児童は高い追究心を持って学んだため。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	B	4	アートマイルプロジェクトに関係なく、相手を意識し、わかりやすく工夫する姿が育ったため。
作品を鑑賞する力	C	4	自分達が一生懸命に描いた絵が、交流相手によって完成されたことを直に見て、相手の描いた物について話し合った場面。